

演劇で出会う堺の偉人・千利休と呂宋助左衛門

自由都市堺
皆それぞれに譲れないものを持っている

ちぬの海へ 銀波を越えて

【日本島及び堺の歴史】M.V.コロネリ 1692年
（堺市博物館 所蔵）



<ゲスト出演> 堺少女歌劇団



イノウエ タクマ



©2023 英社 SHIRAIISHI
（日本ジャグリング協会）



桂 紅雀（案内人）
（落語はありません）



2024年 3月9日 ①15:00 開演
②18:00 開演
10日 ③12:00 開演

（開場は開演の30分前・上演時間約80分）

フェニーチェ堺 大スタジオ

旧堺市民会館 堺市堺区新橋2-1-1

当日2,000円 前売・予約1,500円

中高生・障害者・介助者1,000円（前売・当日共）
小学生・75歳以上は無料

ご予約は、電話、メール
QRコードよりどうぞ

このチラシ持参の方は、前売料金でご入場できます

劇団“萌” SACCAI



TEL:090-8659-2138（田中）
Mail: moe_saccal@gmail.com



ちぬの海く銀波を越えて

その昔 堺は黄金の都と呼ばれる自由・自治都市だった
助左は 何を夢見て船を出したのか…
利休は なぜ切腹を受け入れたのか…
ちぬの海のみぞ知る



演出：石原 邦子 作：田中うらら 総合監督：丹波 浩二

<CAST>

丹波 浩二 神崎 等 久根木 仁 荒木 千賀 永安 哲也
島 勝美 友野 雅広 松本 豊彦 寺村 聡里 木戸 まり
ゲスト出演／桂 紅雀 堺少女歌劇団 イノウエ タクマ

<STAFF>

舞台監督：今里 吉伸
舞監助手：横山 海大
照 明：堀野 賢一
音 響：今里 吉伸・吉田 友香
舞台美術：丹波 浩二
着 付：木戸 まり
ヘア・メイク：メイクや Kei
映 像：映像工房 感動屋 松本正佳
スタッフ：藤原 洋子
宮本 ゆめ・吉田 未空

<制作>

ほたる企画

フェニーチェ堺
大スタジオ

堺市堺区翁橋町2-1-1

TEL：072-223-1000 FENICE SACAY

南海高野線「堺東駅」徒歩約8分
南海バス「一条通」バス停すぐ



劇団“萌” SACCAI

